

3月

校庭のあちこちに、まだ雪の残る3月です。それでは問題です。「雪が溶けると何になる？」…「水」と答えた人…正解です！実に科学的な模範解答です。

でも、中には「春」と考えた人もいのではないのでしょうか？「雪が溶けると春になる」…なんて素晴らしい感性でしょう！これがテスト問題の解答だったら、私は間違いなく“はなまる”をつけるでしょう。そう、実際の生活の中では、正解は一つじゃないことの方が圧倒的に多いです。

学校の勉強で身につけた知識や考え方を生活の中で上手に使い、ものごとをいろんな角度から見ることができる……これこそが教育の神髄だと思います。取るに足らない三十数年の教育実践の中でたどり着いた私なりのゴールです。子どもたちには、貪欲にいろんな学びと体験を積み重ねていって、柔軟で幅のある大人になってほしいと願っています。

『知識は、経験を通して知恵になる！』



最後に…、本年度もこの紙面を通して、たくさんの皆様に語りかけ、いろいろなお声や感想、時には励ましやお叱りなどもいただくことができました。本当に「感謝」の一言に尽きます。27年度版「つばめ通信」も本号をもって最終となります。この後に訪れる新たな出会いに思いを馳せつつ、山中湖中の今後の発展と皆様のご健勝を心よりお祈りして終稿とさせていただきます。ありがとうございました。…合掌…

感謝

卒業おめでとう!…42名の仲間たちに幸あれ!

平成25年春…入学…助け合い励まし合って3年間を過ごした仲間たち



中堅学年として…さまざまな体験を積み上げ学校の中核となって活躍した2年生のころ



そして、山中湖中の顔となった3年生…。学校の主役として、一層の絆を深めながら山中全体を盛り上げました!



雄大な富士山と山中湖に抱かれながら…明日に向かって大きく羽ばたけ!! みんなそろって…ジャンプ!!!